

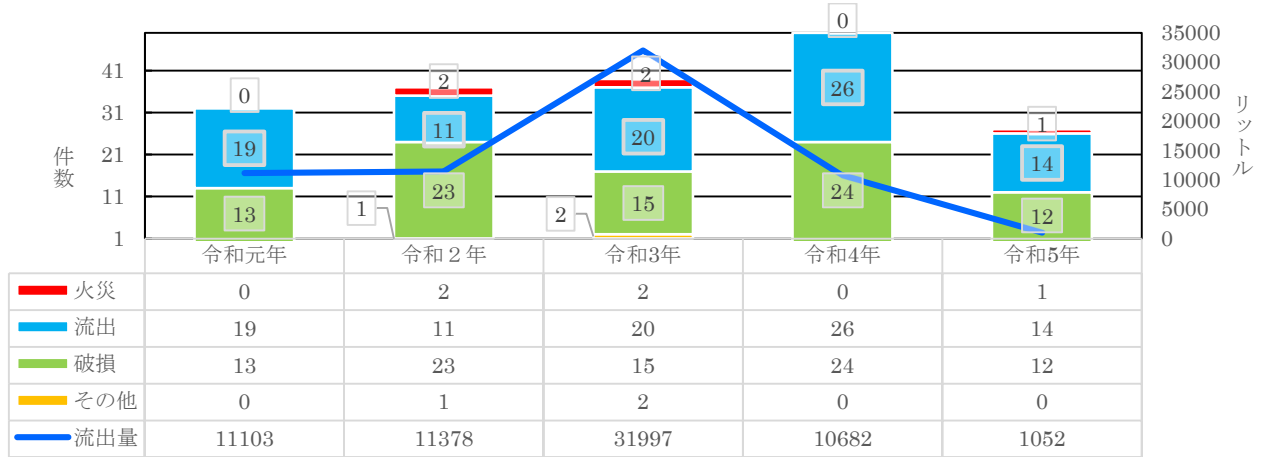
# 令和5年中における危険物施設等の事故発生状況について

札幌市消防局

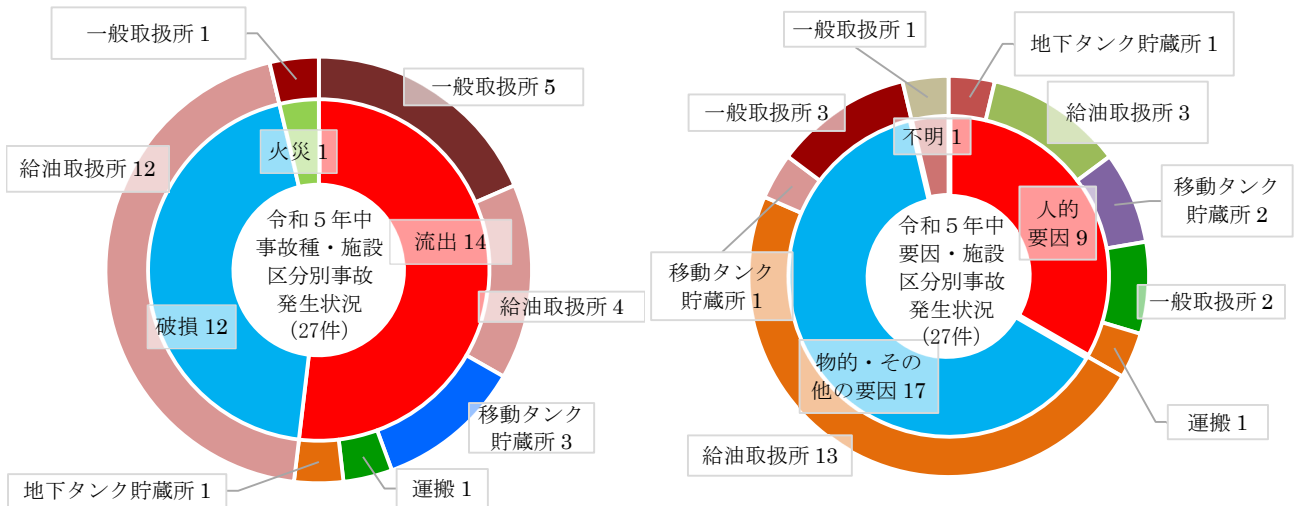
## 1 危険物施設等の事故発生状況

### 過去5年間における危険物施設等の事故件数推移

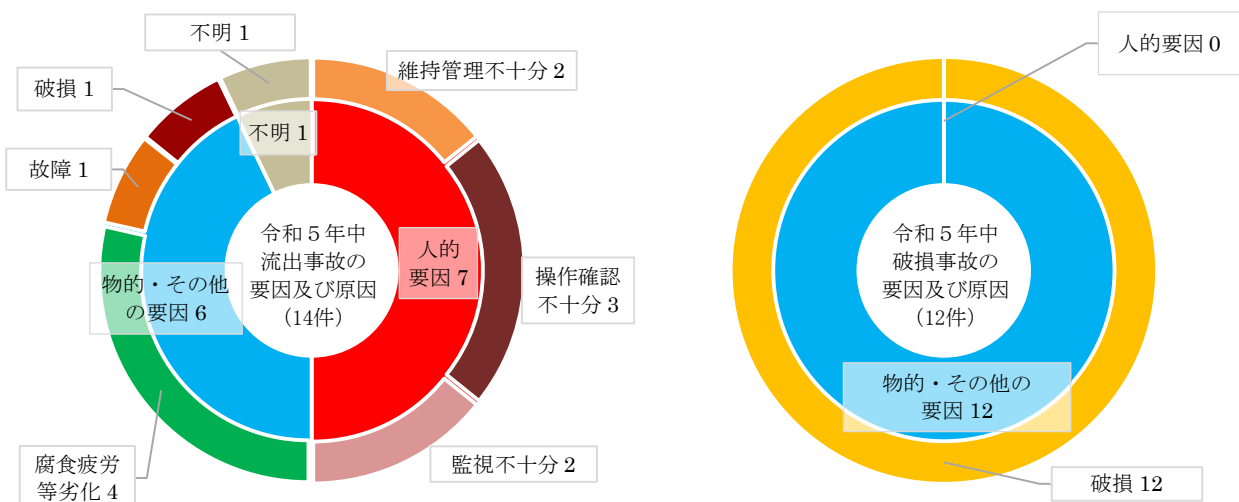
令和5年中に発生した危険物施設等の事故は **27件**



### 事故種・要因と施設区分別の事故発生状況



### 流出事故と破損事故の要因及び原因



## 2 危険物施設等の事故事例

### 流出事故事例

共同住宅の各戸の暖房機器等へ灯油を供給している配管が、長い時間をかけて腐食し、穴があいたことで、灯油が流出していた。

共同住宅の地盤面下に設置されていた配管が、経年劣化し腐食



### 破損事故事例

給油取扱所（ガソリンスタンド）に給油のため訪れた顧客が運転操作を誤り、固定給油設備に衝突し、破損させたもの。

給油に訪れた車両が衝突



## 3 事故防止対策について

### ① 流出事故

令和5年中は、共同住宅において灯油を供給する配管や設備からの灯油の流出事故が目立ちました。長期にわたり使用している配管等は、設置状況により劣化や腐食による流出事故が発生しやすくなりますので、定期的な交換や日常点検がとて重要になります。

また、日常点検を継続的に行うことで、小さな異変の早期発見に繋がり、大きな事故を未然に防止することができます。特に、地下に埋まってしまって普段目には見えないタンクや配管でも、在庫管理や漏えい検査管による漏れの確認等の日常点検を継続的に行うことで、危険物流出の早期発見に繋がり、被害を最小限に食い止めることができます。

### ② 破損事故

令和5年中の破損事故は、その全てが営業用給油取扱所（ガソリンスタンド）で発生しています。破損事故の中で特に多いものは、給油に来た顧客の運転操作ミスにより、ガソリンスタンドの設備へ接触してしまう事故です。接触により機器が損傷し危険物が流出することで火災化した場合、生命にかかわる甚大な事故となる可能性がありますので、運転には十分気を付けてください。

給油取扱所の従業員はもちろんのこと、施設の利用者も共に、事故防止に努める必要があります。

#### <給油取扱所の従業員>

- ・フルスタンドでは、従業員が誘導を行いましょう。
- ・セルフスタンドでは、しっかりと監視をしまししょう。
- ・固定給油設備等の周囲や販売室内に注意喚起の掲示を行いましょう。

#### <施設の利用者>

- ・給油取扱所内では必ず徐行し、安全運転に努めましよう。
- ・フルスタンドでは、従業員の誘導に従いましょう。
- ・給油後、ノズルをしっかりと戻してから車を発進させましよう。